

小松島商工会議所 商業部会 議事録

日時：平成 29 年 5 月 23 日（火） 午後 4 時

場所：小松島商工会議所 会議室

出席者：商業部（4名）、市産業振興課（1名）、事務局（2名）、その他（3名）

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題

（1）観光協会設立の件

- 事業計画案作成→商業部会からの発信として。
- 勉強が必要（知識を増やす）→講師を呼んで話を聞く
- 観光についての問い合わせなどは少なく、義経が多い。
- 鳴門も宿泊は少ないと思われる。香川、愛媛などに流れている。
- 商業部会として観光協会事業計画書案をあげていく。
- 高速インターができることをチャンスにしていく。
- 観光協会設立にあたってはアピールしていくものがいくつか必要。
- 勉強会については来年度に向けて（今年度は予算がもうない）
- 自分たちでできることを勉強していく
- 点で受けるのではなく、面で受け入れられるようにしていく。
- 西阿波は横の繋がりができているようだが、現実的にはなかなか難しい。
- 予算の確保が必要（市の補助金が利用される）
- 立ち上げるからには柱が必要。準備のときからこれを考えていくことが必要。
- 作った後に何をするか。地元はどうやってお金を落としていくか。
- 収益事業と会費と純益。補助金で賄う。
- 地域と観光協会がイベント等を行って人を呼んでいくことを考えることが必要。
- 補助金を取る努力もしていく。
- 具体的なことを決めていく。収穫体験や時期的にやれることなどをこれから協力していただいてやっていければと思う。
- ちくわ、フィッシュカツ、しらすなどまだまだ県内でも広報的な活動が必要。
- アピールに継続が足りていない。SNS 利用も考える。
- 港まつりでアウトレットモールをしたい。（協賛行事としてやっていけばよいのでは）
- 小松島で住んで仕事ができればいいと思うと若い人は言ってくれる。そのためには仕事などが必要となる。
- 港まつりで小松島にお金を落とせるようなイベントをすることもできれば。

（2）その他

- 次回から弱み強みなどのチャート等用いて具体案について話し合っていく

（3）次回部会

6月20日（火） 16時から